

＝校訓＝

己を重んじ 己を伸ばす
友を敬し 友に学ぶ

＝学校教育目標＝

個性が輝き、社会的に自立した人材の育成

季節風

山鹿市立鹿北中学校

学校便り NO.9

平成29年8月29日(火)発行

文責 郡 一路

2学期がスタート

始業式で決意を語ってくれた代表生徒の言葉。とても頼もしく思いました。そして、2学期が始まったなあと感じました。

一人一人が成長していく姿とともに、どんな感動と出会えるのか楽しみです。



朝の登校のようす。今日も快晴です。

【目標の明確化・・・自分自身の達成目標設定】

今日から2学期のスタートです。2学期は、体験活動、清流祭、かほくまつり、生徒会選挙・・・たくさんの行事があります。2年生は修学旅行もあります。一人一人が大きく成長するチャンスがいくつもあります。そのチャンスを逃さないことが大切です。

学年ごとに2学期を見てみると、特に次のことを意識して生活してほしいと思います。

- 3年生は、一人一人が卒業後の進路について考え、選択すること
- 2年生は、生徒会活動の主体者としての自覚をもち、行動すること
- 1年生は、徹底した生活習慣・学習習慣を定着させること

【日常こそ大切・・・一人の時に勝負できる人に】

秀岳館高校の鍛冶舎監督は次のように言っています。「練習は日常にあり、とずっと言ってきました。3年間、午後2時から8時間の全体練習をやり続けましたが、それ以外の16時間をどうやって過ごすのか、ということです。そして、野球のフェアグラウンドは90度の角度で広がっていますが、その他の270度の空間で何をやるのか。それを突き詰めてほしい」と。

日常生活をどれだけ大切にできるか、そこに勝利のカギがある、というメッセージだと思います。

【自分の思いを伝える、

相手の思いを受け止める】

今の時代に求められる力、それは「主体性」と「コミュニケーション」だそうです。まわりの意見に流されることなく、自分が思っていることを、正しく伝え、相手にわかってもらう、そんな力が求められています。これは、日本人が最も苦手とすることだそうです。たとえ一人であっても、自分が正しいと思ったら、堂々と意見を述べ、相手にわかってもらう。そんな力をつけてほしいと思います。



始業式での発表、とてもすばらしかったです